

第1部 講演

15時00分～15時50分

▶「世界の悲惨」をいま考える。 石田 英敬

要旨 皆さんは、ヴィクトル・ユゴーの長編小説『レ・ミゼラブル』を読んだことがあるでしょうか。小説自体は読んだことがなくても、映画で見た、ミュージカルを観劇した、という人は多いでしょう。いま、あの小説に書かれたような「世界の悲惨」に再び向き合わなければいけないような時代になってきています。どうしたら、わたしたちひとりひとりがそれをうまく考えることができるようになるのでしょうか？『レ・ミゼラブル』を手がかりに、本と文学による人間と世界のつかまえ方を考えます。

▶ロシア的悲劇の根源

亀山 郁夫

要旨 いま、世界を混沌の渦のなかに陥れているウクライナ侵攻とは、何なのか。この暴挙の根源にあるロシアのメンタリティとは何なのか。これは、独裁者の罪なのか。それとも、独裁者が支配する国に生きる人々の罪なのか。「世界の亀裂」と題する今回のトークイベントでは、フォード・ドストエフスキーの長編小説『罪と罰』と『カラマーゾフの兄弟』を中心に置きつつ、「一つの些細な罪悪は百の善行によって償うことができるのか」という根本テーマに迫り、同時にまた、矛盾に満ちたロシア人の精神性の本質を明らかにしたい。

第2部 対談

15時50分～16時30分

▶石田 英敬×亀山 郁夫 司会:エリス俊子

講師プロフィール

石田 英敬 (いしだ ひでたか)

東京大学名誉教授。東京大学大学院言語情報科学専攻教授、同情報学環長・学際情報学府長、パリ大学客員教授などを歴任。フランスの文学と思想、現代哲学、メディア情報学、記号論など、分野を横断しながら、現代世界の諸問題に鋭く切り込み、活発な批評活動を展開している。「自分と未来のつくり方～情報産業社会を生きる」(2010)、『現代思想の教科書』(2010)、『大人のためのメディア論講義』(2016)、『新記号論 脳とメディアが出会うとき』(共著 2019)、『記号論講義』(2021)など、著書多数。書籍による文筆活動のほか、ウェブ上のプラットフォーム・シラスで『石田英敬の現代思想の教室』を開講するなど、多様なメディアを駆使して、世界の今について幅広い層に向けて情報発信をつづける、現代日本をリードする哲学者。



亀山 郁夫 (かめやま いくお)

名古屋外国語大学学長。専門は、ロシア文学、ロシア文化論。19世紀文学では、ドストエフスキー、20世紀では、ロシア未来派、主として詩人フレイブニコフを対象としたが、スターリン時代の文化研究にも関心をもち、全体主義権力の下での創造的知識人における「二枚舌」の問題を取り上げた。ドストエフスキー関連の著作としては、『ドストエフスキー 父殺しの文学』、『謎解き「悪霊」』、20世紀ロシアの文化研究では、『磔のロシアスターリンと芸術家たち』(大佛次郎賞)、『熱狂とユーフォリア』がある。また、自伝風エッセイ集『ドストエフスキーとの59の旅』は、ロシア語に翻訳された。翻訳者としての仕事では、ドストエフスキーの五大長編の翻訳が間近に迫っている。なお、作家としての活動も行っており、『カラマーゾフの兄弟』を1990年代の日本に舞台を移して描いた『新カラマーゾフの兄弟』は三島由紀夫賞にノミネートされた。



世界の亀裂

日時 2022年 6月27日 月
15:00～16:30

場所 名古屋外国語大学 名駅サテライトキャンパス
(BIZrium名古屋6階、ノリタケの森)
多目的ラボ

方法 対面方式 (定員60名)
オンライン方式 (定員200名)

対象 本学学生、本学教職員、一般

一般参加者はオンラインのみの募集となります

主催 名古屋外国語大学 ワールドリベラルアーツセンター

全体司会進行 エリス 俊子
(世界教養学部長・ワールドリベラルアーツセンター副センター長)

挨拶 亀山 郁夫
(学長・ワールドリベラルアーツセンター長)

参加無料

要申込
先着順

■ 申込み方法

準備の都合がありますので、事前のお申し込みをお願いいたします。右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んでいただくか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申し込みフォームに必要事項を入力、送信してください。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20220627>



応募締切 6月20日(月) 17:00

※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。
定員になりましたら締切日前でも募集締切とさせていただきます。

イベントの開催にあたって

- ◎新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法を変更させていただきます場合があります。
ご来場前に必ず当該イベントのホームページにて開催の有無をご確認ください。
- ◎会場では感染症対策のため、換気を行う場合があります。
発熱・咳などの症状のある方は、参加をご遠慮ください。
- ◎本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。
イベント中は記録用として撮影を行います。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。

本学へのアクセスについて

〒451-0051
愛知県名古屋市西区則武新町3丁目1番17号
BIZrium名古屋6階
BIZrium専用エレベーターで6階までお上がりください。
駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

問合せ先 平日10:00～16:00

名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター

TEL 0561-75-2164(直通) Mail wlac_gg@nufs.ac.jp

